

ワールドキャンサーデー

ライブセッション

これからのがん予防と がん医療を知る!

司会



吉野 孝之
日本癌治療学会・理事長



大島 正伸
日本癌学会・理事長



間野 博行
国立がん研究センター・理事長

近年、がん研究領域には各種の革新的研究手法が導入され、ヒトがんに関する新たなエビデンスが数多く得られています。

そして、こうした多様なエビデンスに基づいて、新たながん予防法やがん治療法が開発されつつあり、今後のがん予防・がん医療は、大きく変貌を遂げることが期待されています。

そこで、今年のライブセッションでは、UICC日本委員会の中心的なメンバー組織である、日本癌治療学会や日本癌学会から、当該研究領域を代表する研究者の方々を演者としてお招きし、今後、がん予防とがん医療はどのような変貌を遂げ、どのように我々をがんから救ってくれるのかを教えて頂きます。

特別協賛

iTMS 株式会社
エグザクトサイエンス株式会社
株式会社ファルコバイオシステムズ



参加費無料
申し込み不要

WORLD
CANCER
DAY Feb 4th
UICC

2026年
2月4日(水)
18:45~19:45
(予定)

講演



これからのがん予防—変わらない基本と、新しい可能性

松尾 恵太郎
愛知県がんセンター研究所
がん予防研究分野・分野長



これからのがん診断—難治がんの早期診断の確立に向けて—

本田 一文
日本医科大学大学院医学研究科
生体機能制御学分野・教授



がん免疫療法の未来を考える

富樫 康介
岡山大学学術研究院医歯薬学域
腫瘍微小環境学分野・教授